

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.201
2023.5

【特集】知っていそうで実は知らない・・・！？

^{じゅ}^ず
数珠ってなあ～に？・・・ 1・2ページ

仏像・あれこれシリーズ ヘー～そうなんだ！

如来と菩薩ってどう違うの？・・・ 3ページ

禅語にはこんな深い意味が・・・ 4ページ

ランドワークグループ・彫刻研修

彫刻デビューも間近です！・・・ 5ページ

お客様の声・・・ 6ページ

「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本

良きご縁をありがとうございます・・・ 7ページ



五月の「晴れ」と「雨」



「風薫る五月。気分も爽やか五月晴れ」でもこの五月晴れ、実は新暦の六月を指す言葉だそうです。「さつき」の語源は一説によると早苗月、つまり梅雨時の田植えの季節に由来するそうです。また、五月雨（さみだれ）も語源は「さつきの水垂（みだれ）」で、どちらの言葉も旧暦の五月のことなんです。

・・・五月雨を集めてはやし最上川・・・（松尾芭蕉）
お馴染みの有名な俳句です。日本の言葉って本当に奥が深いですね。
湿っぽい雨も「さみだれ」と読むと私も思わず一句詠んでしまいそうです。

〔特集〕

知っていそうで実は知らない・・・！？

じゅず
**数珠って
なあ～に？**



弘前店営業部 山内 一磨

こんにちは。弘前店の山内です。

実は私、青森市内から弘前店に毎日通勤しております。田んぼに囲まれた道路を突き抜けていくわけですが、この季節は爽快です！大変ですが気分は上々です！

さて本題ですが・・・

今回は「知っていそうで実は知らない」と思われる数珠のお話です。お付き合いください。

数珠って何のため？

数珠は古来ヒンズー教のバラモンが儀礼用として使用し、その後密教僧が用い始め一般仏教徒も使用するようになったそうです。

数珠は念珠とも言われ、仏様・菩薩様・ご先祖様を拝む時などに使用していますよね。そしてその念珠の珠の数は、普通108です。この数は皆さんご存知のように人間の108の煩悩を表しています。持っているだけで功德があるとされている数珠ですが、この煩悩を退散・消滅させる功德があるからだと言われております。すごい力ですね。



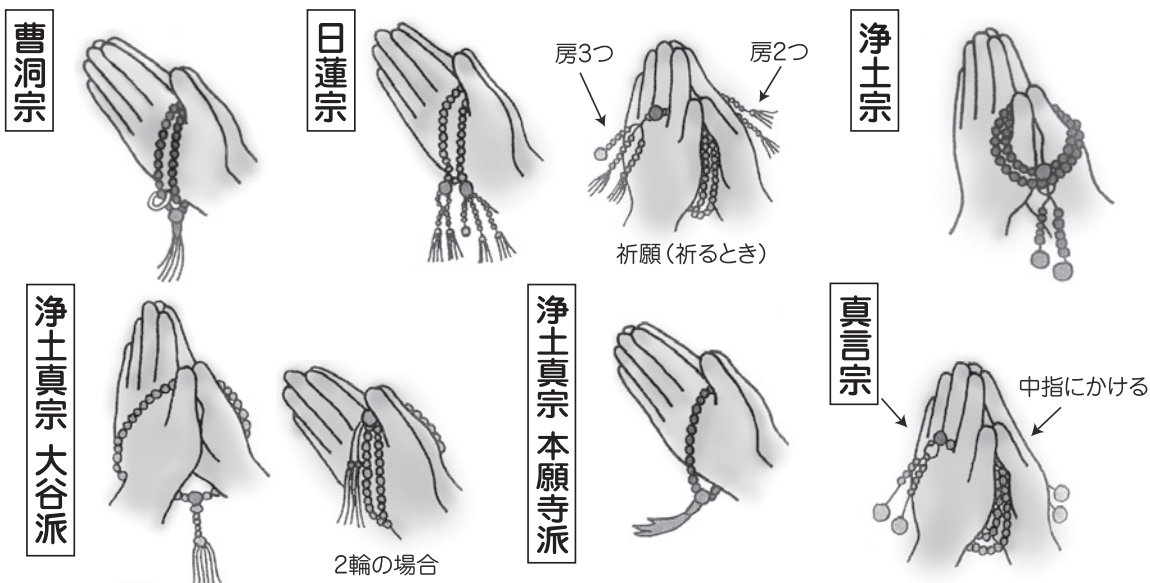
ただこの数は他にも108の10倍の1,080のものから、6分の1の18というものもあり、様々な長さがあるそうです。皆さんの数珠はどうですか？ちょっと数を数えてみては・・・？

宗派によって数珠のかけかたは？

では、合掌の時みなさんどのようにかけてますか？長い数珠は二重にし、一連数珠はそのまま左手親指と人さし指の間に掛けて持ち、房を下に垂らすのが良いということです。

もちろん各宗派によって若干の違いはありますので、代表的な宗派については下のイラストを参考にしてみてください。

宗派ごとの数珠のかけ方



※ここに示したのは一般的な作法です。詳しくは菩提寺などでご確認ください。

意外と深い合掌の意味

合掌は仏様を尊び、供養する気持ちをあらわしたものです。一説では、右手は仏様、左手は私たち凡夫を表すとされ、手を合わせることによって仏様の境地に近づけるということです。合掌にはこんな深い意味があったのですね。

いずれにしても、掌を合わせると心が落ち着き、精神が安定するのではないでしょうか。

いつも以上に心を込めて・・・合掌・・・



仏像・あれこれシリーズ

へえ～ そうなんだ！

こちらのコーナーでは、知っているようで知らない「仏像」のあれこれをお届けしていきたいと思います。・・・きっと誰かに教えてくなる・・・！？



青森店営業部 宮崎 陽

如来と菩薩ってどう違うの？

普段何気なく見ている仏像ですが、実は大きく分けると「如来」と「菩薩」に分けられるそうです。

仏様というと“釈迦・阿弥陀・毘盧遮那・大日・観音・地藏・不動”など沢山ありますが、その中には、〇〇如来・〇〇菩薩・〇〇明王・〇〇天などいろいろありますね。

果たしてこの違いは何なのか？私もちょっと調べてみました。

まず仏教の中での最高の位にるのが、〔如来〕です。所説ありますが「真理（如）にしたがって来た者」という意味なんだそうです。その次の位にるのが〔菩薩〕であり「菩提薩埵（ぼだいさった）の略で、菩提（悟り）を求めて、衆生を救うために多くの修行を重ねる者（薩埵）」という意味です。その下に、不動明王などの〔明王〕そしてその下に大黒天などの〔天〕や〔羅漢〕がいます。

学校に例えてみよう！

難しく考えると混乱してしまいますが、もし仏像が学校にいたら・・・

如来 ⇒ 校長
菩薩 ⇒ 教頭
明王 ⇒ 生徒指導員
天 ⇒ ガードマン
羅漢 ⇒ 学級担任
私たち ⇒ 生徒



といった風になります。（実際には、それぞれの仏に役割があり、宗派などにより考えが変わりますが、大まかなイメージとしてはこの様な形です。）

そして仏教の面白い点は、誰しもが一所懸命に学べば校長(如来)になれるということです。凄い！

まとめてみると・・・

そうです。仏像というのは、衆生(生けるもの全て)を救うだけの知識や力を持っているか？修行中なのか？で分けられるそうです。つまり・・・「悟りを開いているか、いないか」なんですね。

割と身近にある仏像ですが、やっぱり深い意味がありました。

さて、皆さんの近くのお寺さんの仏像は如来？菩薩？

禅語にはこんな 深い意味が…



ショールーム課 西村葉子

閑古錐（かんこすい）という言葉をお聞きになったことはおありでしょうか？

『閑』という字は『のんびりと落ちつく』という意味や『用事がない』とか『実用的でない』という意味があります

そして『古』はそのまま『古い』という意味であり、『錐（きり）』は工作などで使用した 先の尖った木に穴を空ける道具です。ということは・・・『閑古錐（かんこすい）』というのは『古びた先の丸くなった、もう用のないキリ』の意味なんです。

でも、この古びた先の丸くなった錐は十分に役目を果たし、その丸みは全くといって同じもののないオリジナルの形になります。新しくて先の鋭いトゲトゲしい錐には無い智慧や経験が詰まっているのです。

つまり、古く錆びれて使いものにならないものの中にも そこには何ものにも代えられない学びと、そのもの独自の美しさが備わっている。ということに繋がるんですね。



私も以前、古いものを整理しなければならない事がありました。今は必要とされない物でも当時どういう想いでこれを使っていたのか？新品にはない深い趣を感じながら、後世へ繋いでいかなければ！と、この閑古錐の意味を思い出しながら、必要のないもの、無駄なものを切り捨ててしまうのではなく、そこから学ぶべきものが多いことを痛感しました。

たった三文字の言葉ではありますが、そこには私たちにハッと気づかせてくれる生きた智慧があるような・・・それが禅のことばの奥深さなんですね。

ランドワークグループ・彫刻研修

彫刻デビューも間近です!



業務課 大澤 隆則

今年は雪解けが早かったおかげでしょうか、例年よりも春先から多くのお客様からお墓に関わることが承っております。本当にありがとうございます。

その中でも、ご戒名やご法名の彫刻依頼が例年を大きく上回っております。

やまと石材ではこれまで、ご戒名の彫刻は一人体制で行っていたのですが、昨年からは彫刻依頼のご相談が増えていることもあり、このままではお客様にご迷惑をかけてしまう可能性も出てまいりました。そこで何とかしなければならないということで、白羽の矢が立ったのが、私大澤でした。

かといって、すぐに出来るかと言われればそんな簡単な事ではありません。

かた〜い御影石ですし、何より大切なお客様のお墓へ彫刻するわけですから生半可な気持ちではできません。

そこで当社も一員となっているランドワークグループの彫刻職人のもとで修行です。

期間も限られていることもあり僅か1週間の研修でしたが、逆に大変濃い研修となりました。

文字を彫るということは「ノミ」と「ハンマー」で削っていく・・・ということを想像しますが、現在はゴムシートを貼り、彫る文字を抜いてそこに砂を吹き付け削っていき、ゴムシートを剥せば完成ということになります。

実はこのゴムシート(文字がカッターで切り込んでいます)貼りが大変重要です。曲がって貼ったり、隣の「文字(戒名)」との間隔などを確認しなければ、バランスがおかしくなってしまいます。教えて頂いた師匠曰く「ゴム貼りが九割、彫刻が一割、そのくらいゴムシート貼りに気を使いなさい」と教わりました。

実際の文字彫りは「数をこなして覚えるしかない」。研修では何度も同じことの繰り返しでした。



ゴムシートの上から彫刻練習です。一心不乱に頑張る姿は美しいです・・・自分で言うな!

また墓地へ行って彫るのですから、段取りや後始末など手際よくやらなければ、お墓参りにいらした方々の邪魔になってしまいます。ここでも細心の注意が必要です。

早く彫刻デビューができるよう練習あるのみ! 皆さんのお墓への彫刻を私が担当するかもしれません。その節にはよろしくお願い致します!

お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。
本当にありがとうございました。

お父さんも天国で「これで良かったよ」 と喜んでいると思います

T様

お墓づくりは、展示場を見学に行くだけでも
緊張するものでした。

けれど、墓石の事から、値段の事まで
詳しく教えていただきました。

その結果、悩んでいた事もふっきられ、お父さんが
自分が残したお金の範囲内で、お墓を建てる事が
出来ました。それが、お父さんの希望だったので....
お父さんも天国で「これで良かったよ。」と喜んで
いると思います。

やまと石材 スタッフ一同のみな様、
本当に、お世話になりました。
ありがとうございました。



きれいな桜系の石の色合いが、明るい雰囲気を出しております。「ありがとう」という言葉とかわいいお地藏様で、お墓参りも楽しくなりそうです。

担当者からひとこと

T様、この度は誠にありがとうございました。皆様のご要望に応えることはもちろんですが、お父様のご希望にも添うことができ、私も嬉しく思います。これからもよろしくお願いいたします。



弘前店営業部 佐々木 隆夫



「大切な人に贈りたい」 いつまでも語りつがれる絵本

「おじいちゃん」

ジョン・バーニンガム／作 谷川俊太郎／訳

「よくきたね げんきかい？」そう言っておじいちゃんは両手を広げて孫娘を迎えます。その日から、おじいちゃんと孫娘は一緒に歌を歌ったりおままごとをしたり、夏には海水浴、冬にはスケートをしたりといつも楽しく過ごします。

そんなある日、おじいちゃんは体調をくずしてしまいます。空っぽになったおじいちゃんの椅子をじっと見つめる孫娘。言葉では何も語られないこのシーンは、私達の想像力にそっと語りかけます。やさしく暖かい絵と選び抜かれた言葉で描かれたこの絵本は、読む人の思いと重なって、より味わい深いもの

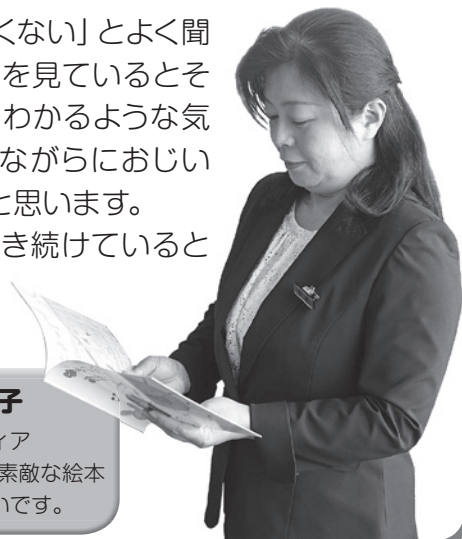
のになっています。

「孫は目に入れてもいたくない」とよく聞きますが、純真無垢な笑顔を見ているとそんな感情が沸き上がるのもわかるような気がします。お孫さんも子供ながらにおじいちゃんの記憶が残っていると思います。

記憶の中にいつまでも生き続けているということは、とても素敵なことですね。

ショールーム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティアを続けて10数年。心に響く素敵な絵本を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

南津軽郡大鰐町長峰	青森市浪岡女鹿沢	弘前市取上	弘前市中崎	弘前市桜ヶ丘	青森市沖館	弘前市取上	青森市野内	青森市奥野	青森市筒井	千葉県千葉市美浜区真砂	五所川原市中央	弘前市常盤坂	青森市浪岡浪岡	青森市自由ヶ丘	栃木県宇都宮市中央一の沢町	青森市堤町	北津軽郡板柳町三千石	弘前市清水森
栗林様	長谷川様	佐藤様	相澤様	西澤様	成田様	佐々木様	蝦名様	小林様	小笠原様	伊藤様	川口様	須藤様	大谷様	工藤様	永澤様	豊原様	小田桐様	齊藤様

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

Landwork 日本最大36店舗の
墓石専門店グループ

墓石と仏壇
やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com

友達募集、今すぐ登録！



青森 やまと石材

検索

編集後記

弘前店の駐車場から望む岩木山（半分だけですが）、この季節は残雪も奇麗で心が癒されます。駐車場でボーっと立っている私を見かけましたら「癒されている瞬間」だと思っていただけで結構です。（佐々木）